

10 施策の基本方向と展開

以下の基本方向に基づいた施策を展開し、10年後に目指す将来像を実現させていきます。なお、計画本文では施策の展開ごとにさらに具体的な内容を記述しています。

1 多様で魅力ある観光体験の提供

<施策の基本方向>

沖縄観光の核である「自然」と「文化」の保全・継承と活用のバランスを図りながら、沖縄らしい観光体験を高品質で提供するとともに、それらのイメージを基調としながら、スポーツや医療、沖縄の文化芸能などを活用した多様なツーリズムを展開することで新たな市場を開拓します。



<施策の展開>

- (1) 沖縄版自然観光を推進します
- (2) 沖縄版文化観光を推進します
- (3) 多様なツーリズムを展開します
- (4) 品質保証制度について検討します
- (5) 地域の特色づけを促進します

2 基盤となる旅行環境の整備

<施策の基本方向>

観光客に安全・安心・快適に過ごしていただくために、基盤となる交通および情報インフラ、観光人材の育成に取り組みます。

また、観光地としての景観形成、沖縄らしい旅行環境の整備やユニバーサルデザインを推進し、緊急時対応を強化することで、より安心できる暖かく親しみやすい観光地づくりを進めます。



<施策の展開>

- (1) 交通網の整備を推進します
- (2) 情報インフラの整備拡充を図ります
- (3) 観光産業にかかわる人材を育成します
- (4) 観光地としての景観形成を進めます
- (5) ユニバーサルデザインを推進します
- (6) 緊急時の対応を強化します

3 観光産業の安定性確保

<施策の基本方向>

県内消費額の向上や滞在日数の増加、季節変動の平準化等による観光客数の確保を図ることで、安定的な観光収入による観光産業の持続的な発展を推進します。

また、関連産業への波及効果の増大や雇用の維持によってリーディング産業としての存在感を更に高めていきます。

<施策の展開>

- (1) 観光収入の確保に向けた取組を推進します
- (2) 関連産業への波及効果の増大を図ります
- (3) 雇用の維持・確保に向けた取組を推進します
- (4) 責任ある産業体形成に向けた取組を推進します